

| | |
|---------------------------|--|
| 団体名 南城市立 大里北小学校 | 連絡先 TEL : 098-945-2362 Eメール : ookita-kyoutou@edu.city.nanjo.okinawa.jp |
|---------------------------|--|

1 実践事項 (② 今年度の実践)

タイトル : 「主体的・対話的で深い学び」を育む授業実践を目指して」

2 実践内容

(1) 校内研修を通じた授業改善

国語科を中心とした校内研修を通して、評価の設定や単元計画の立て方を隣学年中心に取り組み、全職員が同じベクトルを意識した授業づくりを行っている。

(2) 学習の基板となる規律の徹底

「確かな学力」の定着に向け、その素地となる学習規律を身につけさせるため、「大里北10の学習ルール」を設定し、児童の意識づけを行っている。

(3) カリキュラムマネジメントの取組における学習指導

教科横断的な学習を効果的に進めるために、各学年においてカリキュラムマネジメントに取り組み、児童が見ることで意欲的になれるよう掲示している。

3 説明資料 (写真、グラフ、図、表など)

(1) 校内研修を通じた授業改善(国語一人一授業)



(2) 大里北10の学習ルール

| 取り組み内容 | 1学期 | 9月 | 10月 | 11月 |
|--|-----|----|-----|-----|
| ① 休み時間に学習の準備ができる | 88 | 80 | 87 | 88 |
| ② 身の周りをきれいにできる (机をならべる・ごみが落ちていない) | 83 | 87 | 41 | 45 |
| ③ 授業開始の黙想・立腰ができる (チャイムが鳴る前に着席する) | 87 | 70 | 61 | 68 |
| ④ 大きな声で返事ができる(ハイ!) | 48 | 45 | 47 | 45 |
| ⑤ ノートの文字はていねいに書ける (習った漢字もバッチリ使っている) | 40 | 50 | 47 | 44 |
| ⑥ 線は定規(ものさし)を使ってまっすぐ引ける | 73 | 80 | 80 | 80 |
| ⑦ 相手の話をしっかり聞ける (相手の目を見て聞く・わりこまないで最後まで聞く) | 61 | 60 | 55 | 55 |
| ⑧ 自分の考えをしっかりと伝えられる (相手をながら話す・声の大きさに気をつけて話す) | 47 | 47 | 50 | 52 |
| ⑨ 席をはなれるときはイスを中に入れる | 78 | 72 | 75 | 74 |
| ⑩ 忘れ物をしないように準備ができる | 53 | 53 | 58 | 50 |

(3) 各学年のカリキュラムマネジメントの取り組み



4 成果

- 児童が授業の中で多くの対話活動を経験することにより、自分の考えを意欲的に他者へ伝えることができるようになってきた。
- 10の学習ルールにおける学校全体の良いところや改善点を視覚的に捉えることができ、意識することができるようになってきた。
- カリキュラムマネジメントの表を仕上げていくことで、児童のその当時の気持ちや考えをいつでも振り返ることができ、児童自身の成長を感じることができた。

5 課題

- 友達の考えを聞いた際に自分自身の考えがどのように深まったか実感させる工夫。
- 「10の学習ルール」を児童一人ひとりの成長を感じさせる工夫。